

平成30年度 蘭越町功勞表彰



2人の方に功勞章が贈られました



社会功勞
渡邊 澄子様 (宇大谷)

永きにわたり、交通安全婦人指導員として、交通安全の推進に尽力され、本町の民心安定と明るい地域づくりの推進に多大な貢献をされました。



自治功勞
小松 賢一様 (昆布町)

永きにわたり、羊蹄山ろく消防組合蘭越消防団幹部団員として、消防業務に尽力され、本町の住民の民心安定に多大な貢献をされました。



10月16日、蘭越町表彰審議会が開催され、今年度の功勞者として自治功勞1人、社会功勞1人を決定しました。
11月9日には、受章者を招いて、平成30年度蘭越町功勞表彰式が役場会議室において挙行されました。表彰式終了後には、本年度初の試みとして、別室にて受章者を囲み、出席された町表彰審議会委員や町議会議員、町功勞者により茶話会が行われました。



△受章者を囲んでの茶話会の様子

◎功勞章とは
蘭越町表彰条例に基づき、町の政治・経済・文化・社会その他各般にわたり町政の伸展に寄与し、模範と認められる行為があつた方を対象に贈られるものです。
◎昨年度までの受章者
昭和57年から始まったこの制度により、235人の方が受章しています。内訳は自治132人、社会59人、産業32人、教育文化12人です。

平成30年秋の叙勲

蘭越町から2名の方が旭日双光章を受章

平成30年秋の叙勲に本町から高階日出男さんと、新見健さんが旭日双光章を受章されました。11月5日に、札幌市内のホテルで開催された秋の叙勲伝達式において、高橋はるみ北海道知事から両氏に旭日双光章が伝達され、同日、金町長へ受章報告されました。

高階さんは、昭和47年10月に蘭越診療所に勤務し地域住民の医療充実と病気等への様々な悩みに対し、的確な対応をされながら現在に至っております。また、平成5年4月から平成11年10月まで、社団法人羊蹄医



高階 日出男さん（蘭越町）

医師として
公衆衛生の向上に尽力



師会（現 一般社団法人羊蹄医師会）理事、平成11年10月から平成23年3月まで同医師会の会長を務め、後志羊蹄山麓地域の医道の高揚、医学及び医療の発達並びに公衆衛生の向上に尽力された功績が認められ、この度の受章となりました。

新見さんは、昭和54年5月に地域住民の熱い信望を担い、蘭越町議会議員に初当選。以来7期28年の永きにわたり在職し、その公正な判断と地方自治に対する高い識見をもって世論を町政各般の施策に反映させ、



新見 健さん（蘭越町）

蘭越町議会議員として
地方自治の発展に貢献



町政の伸展と議会の民主的運営に尽力されました。その間、議会副議長等を歴任され、高邁な政治信念と旺盛なる郷土愛をもって、献身的に地方自治の発展に大きく貢献された功績が認められ、この度の受章となりました。